

dretec

## Timer + Scale Final タイマー付スケール「フィーナ」

2kg

KS-261

## 取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この取扱説明書には、重要な注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。よくお読みの上、各機能を十分にご理解いただき、本製品を末永くご愛用ください。なお、この取扱説明書はお読みになられたあと、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

### 輸入発売元 株式会社 ドリテック

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

URL : <http://www.dretec.co.jp>

お客様相談センター



0120-875-019

(受付時間：月～金 10:00～12:00, 13:00～16:00)

祝祭日および当社指定休日を除く)

## 保証規定

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
  - ※ ご使用上に生じる外観の変化。
  - ※ 本保証書に販売店、およびお買上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
  - ※ 本保証書のご提示がない場合。
  - ※ 一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 電池は保証対象外です。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。
- お買上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

対象部品：本体 保証条件：持込修理

保証期間：お買上げ日より1年以内

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買上げ店へご相談ください。

お買上げ年月日

お買上げ店

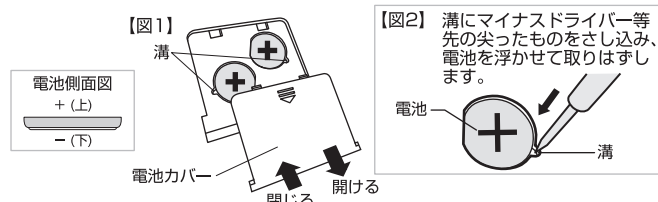
お名前

ご住所

お電話番号

## 電池交換

- 1) 裏面の電池カバーをスライドさせて取りはずします。(図1参照)
- 2) 古い電池を抜き取り、新しい電池 (CR2032) の極性 (+・-) の向きを間違えないように入れます。(+) を上にしてください。
  - ※ 電池が取り出しにくい場合は、マイナスドライバー等の先が尖ったものを使い、図2のようにして取り出してください。電池を取りはずした際に、電池が飛び出すことがありますのでご注意ください。
  - ※ 電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。
  - ※ 電池セットが不完全だと正常に使用できない場合があります。
  - ※ 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。
- 3) 電池カバーをスライドさせて閉じます。(図1参照)
  - ※ ご使用中に表示が薄くなったり、表示部に「Lo」が表示されたときは速やかに新しい電池と交換してください。
  - ※ 電池は新しいものと古いものを混ぜないでください。また、同じ種類の電池を使用してください。
  - ※ 本製品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約1年間作動します。(1日2回、1回3分使用した場合：室温20℃)
  - ※ 製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、電池寿命は短い場合があります。



## 精度保証範囲

- 本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合ははかられた重さに対し、下記の範囲で精度を保証いたします。(使用場所の温度20℃±5℃の場合)

| はかる量                | 精度  |
|---------------------|-----|
| 5gを超え500gまではかる場合    | ±2g |
| 500gを超え2000gまではかる場合 | ±3g |

- 本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。

## 製品についてのお願ひ事と注意

本製品は精密機器です。落下させたり、強い衝撃を与えないでください。

- ・故障の原因になります。

計量物をゆっくりと計量皿にのせてください。

- ・強く落とすと故障の原因になります。

保管する際は、計量皿の上に物をのせたり、計量皿に負荷をかけないようにしてください。

- ・異常表示など故障の原因になります。

平らな安定したすべらない場所で使用してください。

- ・不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。

はかりのすき間に指を入れないでください。

- ・けがをするおそれがあります。

高温になる場所に置かないでください。

- ・機器の表面が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

ストーブの近く、直射日光の当たるところには放置しないでください。

湿気や磁気の多い場所に置かないでください。

- ・故障の原因になります。

加熱、分解、改造、水中や火中で使用しないでください。

- ・故障の原因になります。

### 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投じないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

### 電池についてのご注意

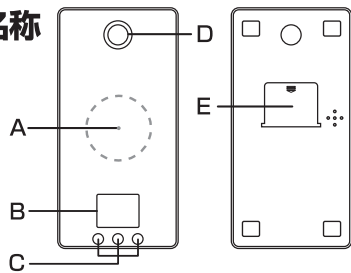
下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- ※ 電池の極性 (+・-) を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。

## 主な仕様

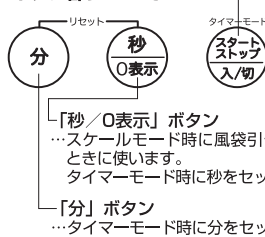
|                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 品番              | KS-261             |
| 品名              | タイマー付スケール「フィーナ」2kg |
| 計量範囲            | 5～2000g            |
| 表示単位            | 1g                 |
| 安定所要時間          | 約3秒                |
| 表示方法            | 液晶デジタル 4桁          |
| アラーム鳴動時間        | 約1分間               |
| 最大セット時間         | 99分59秒             |
| カウントアップ最大計測時間   | 99分59秒             |
| タイマー精度 (常温20℃時) | ±0.00347%          |
| 動作温度範囲          | 0～40℃              |
| 使用電池            | リチウム電池CR2032×2個    |
| オートパワーオフ        | 約4分                |

## 各部の名称



- A : 測定位置 (点線部)  
※より正確にはかるために、計量物はできるだけ本体の中心 (点線部) にのせてください。
- B : 表示部  
C : ボタン部  
※各ボタンの名称は「ボタン部について」を参照してください。
- D : 壁掛け用フック穴  
E : 電池カバー

## ボタン部について



「スタート/ストップ」  
「入/切」  
「タイマーモード」ボタン  
…触れると電源が入り、3秒以上触れ続けることで電源を切ります。  
スケールモード時に触れるとタイマーモードに切り替わります。  
タイマーモード時にカウントをスタートしたり、ストップまたは一時停止するときに使います。

同時に触れるとリセットされ、表示を「00M00S」にします。(タイマーモード時)

## ご使用方法

※スケールモードとタイマーモードを同時に使用することはできません。

【電池カバーを開けた図】



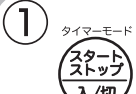
### スケールモード

#### ●通常のはかり方

※ご使用の前に電池カバーを開け、絶縁紙を抜き取ってください。

## お手入れ方法

- 1) 本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をふきんにつけて拭き取ってください。
- 2) お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。



に触れる

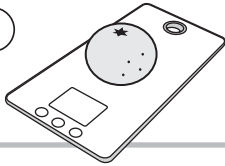


スケールモード  
画面表示

「入/切」ボタンに触れて電源を入れます。

- ※平らな安定したすべらない場所でご使用ください。
- ※電源を入れると、はかり表示部に「8888」が表示され、その後すぐにスケールモードの画面表示「0g」になります。(左図参照)
- ※表示部に「0g」以外の数字が表示されましたら「入/切」ボタンに3秒以上触れ続け、一度電源を切ってから再度電源を入れてください。
- ※電源を入れるときは、はかりの上には何ものせないでください。

2



計量物をのせる

計量物を測定位置にのせると重さが表示されます。

- ※表示部に「0g」が表示されていることを確認してから計量物をのせてください。
- ※計量物ははかりの中心に置いてください。(測定位置を目安にしてください。)
- ※最大表示は2009gです。最大表示を超える計量物ははかると「0-Ld」と表示されます。

3

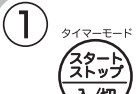
計量物をおろし



に触れる

計量物をおろして「入/切」ボタンに3秒以上触れ続けて電源を切ります。

#### ●風袋引き、容器の重さを差し引くはかり方



に触れる

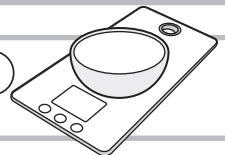


スケールモード  
画面表示

「入/切」ボタンに触れて電源を入れます。

- ※平らな安定したすべらない場所でご使用ください。
- ※電源を入れると、はかり表示部に「8888」が表示され、その後すぐにスケールモードの画面表示「0g」になります。(左図参照)
- ※表示部に「0g」以外の数字が表示されましたら「入/切」ボタンに3秒以上触れ続け、一度電源を切ってから再度電源を入れてください。
- ※電源を入れるときは、はかりの上には何ものせないでください。

2



容器をのせる

容器をのせると容器の重さが表示されます。

- ※表示部に「0g」が表示されていることを確認してから容器をのせてください。
- ※容器ははかりの中心に置いてください。(測定位置を目安にしてください。)

3

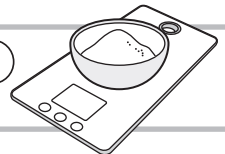


に触れる



「秒/0表示」ボタンを押して表示を「0g」にします。

4



計量物を  
容器に入れる

計量物を容器に入れると計量物だけの重さをはかることができます。

- ※容器の重さと計量物の重さを合わせて最大表示 (2009g) を超えると「0-Ld」が表示されます。

5

容器、計量物をおろし



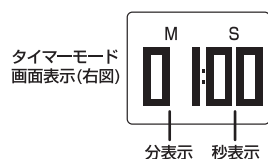
に触れる

容器、計量物をおろすと表示部の左端にマイナス「-」が表示されます。

「入/切」ボタンに3秒以上触れ続けて電源を切ります。

### タイマーモード

タイマーとして使用するときは、「入/切」ボタンに触れ電源を入れ、画面表示がスケールモードになった後に「タイマーモード」ボタンに触れます。表示部がタイマーモードの画面表示になったことを確認してください。



### ● カウントダウン機能

- 1) 「分」ボタンと「秒/0表示」に同時に触れて表示を「00M00S」にします。
- 2) 「分」ボタンに触れて分をセットします。触れ続けるとはやく進みます。
- 3) 「秒/0表示」ボタンに触れて秒をセットします。触れ続けるとはやく進みます。
- 4) 「スタート/ストップ」ボタンに触れるとカウントダウンが始まります。セット時間になるとアラームが約1分間鳴ります。
- 5) アラームを止めるときは、どのボタンに触れても止まります。(リピート機能：アラームを止めると、もとのセット時間に戻ります。)
- 6) カウントダウン中はどのボタンに触れても一時停止することができますが、続けてカウントダウンする場合は再度「スタート/ストップ」ボタンに触れてください。

※本製品には約4分間何も操作をしないと自動で電源が切れる「オートパワーオフ」機能がありますが、タイマーモード時にカウントダウン/カウントアップをしている間は電源が切れることはありません。  
※タイマーモードからスケールモードにするには「入/切」ボタンに3秒以上触れ続けて一度電源を切った後、再度電源を入れてください。

### ● カウントアップ機能

- 1) 「分」ボタンと「秒/0表示」に同時に触れて表示を「00M00S」にします。
- 2) 「スタート/ストップ」ボタンに触れるとカウントアップが始まります。
- 3) どのボタンに触れてもカウントアップを停止することができますが、続けてカウントアップする場合は再度「スタート/ストップ」ボタンに触れてください。